

# 薬剤部だより H26. 6月

No. 187 熊本労災病院

医薬品情報室 TEL 405 平成26年6月27日

## 薬事委員会からのお知らせ

仮採用薬品及び後発薬品は、平成26年7月8日(火)より、使用可能となります。

### 仮採用薬品

エネーボ配合経腸用液 250ml 経腸栄養剤 アボット

- ① 一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。
- ② 通常、標準量として成人には1日1,000~1,667mL (1,200~2,000kcal) を経管又は経口投与する。経管投与では本剤を1時間に62.5~104mL (75~125kcal) の速度で持続的又は1日数回に分けて投与する。経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分けて経口投与することもできる。

タケルダ配合錠 アスピリン・ランソプラゾール配合剤 武田

- ① 下記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既往がある患者に限る）
  - ・ 狭心症（慢性安定狭心症、不安定狭心症）、心筋梗塞、虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA）、脳梗塞）
  - ・ 冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術
- ② 通常、成人には1日1回1錠（アスピリン/ランソプラゾールとして100mg/15mg）を経口投与する。

トレリーフ錠25mg レボドパ賦活薬 大日本住友

- ① パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）。
- ② 本剤は、レボドパ含有製剤と併用する。ゾニサミドとして、1日1回25mgを経口投与する。なお、パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善には、1日1回50mgを経口投与する。

レキップCR錠2mg ドパミン受容体刺激薬 グラクソ・スミスクライン

- ① パーキンソン病。
- ② ロピニロールとして1日1回2mgから始め、2週目に4mg/日とする。以後経過観察しながら、必要に応じ、2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量する。いずれの投与量の場合も1日1回経口投与する。ロピニロールとして1日量16mgまで。

ロンサーフ配合錠T15、T20 抗悪性腫瘍剤 大鵬

- ① 治癒切除不能な進行結腸癌・治癒切除不能な再発結腸癌・治癒切除不能な進行直腸癌・治癒切除不能な再発直腸癌（標準的な治療が困難な場合に限る）。
- ② 初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次の基準量とし（トリフルリジンとして約35mg/m<sup>2</sup>/回）、朝食後及び夕食後の1日2回、5日間連続経口投与したのち2日間休薬する。これを2回繰り返したのち14日間休薬する。これを1コースとして投与を繰り返す。

### 後発薬品への変更薬品

デパス錠 0.5m g	→	エチゾラム錠 0.5m g 「EMEC」	エルメット・エーザイ
マイスリー錠 5m g	→	ゾルピデム酒石酸塩OD錠 5m g 「トワ」	東 和
フェロミア錠 50m g	→	フェロチーム錠 50m g	沢 井
セボフレン吸入麻酔液 250m l	→	セボフルラン吸入麻酔液「マイラン」 250m l	ファイザー

### 限定採用薬品

ブイフェンド錠 50m g	深在性真菌症治療剤	ファイザー
ドパストン散 98.5%	レボドパ含有製剤	大原薬品
カデックス外用散 0.9% 50g	皮膚潰瘍治療薬	スミス・アント <sup>®</sup> ・ネフェウ <sup>®</sup> ・マゼ <sup>®</sup> メント
ノボラピッド注ペンフィル 300 単位/3m l	速効型インスリンアナログ製剤	ノボ <sup>®</sup> ・ノルデ <sup>®</sup> イスクファーマ
ブイフェンド静注用 200m g	深在性真菌症治療剤	ファイザー

### 院外限定採用薬品

パーロデル錠 2.5m g

### 削除薬品

デパス錠 0.5m g、マイスリー錠 5m g、フェロミア錠 50m g、  
セボフレン吸入麻酔液 250m l

### 副作用報告

オイパロミン 370 注シリンジ 心室頻拍  
ボルベン輸液 6% アナフィラキシーショック（血圧低下、紅班）

## 医薬品安全対策情報（Drug Safety Update）

（No. 229, 230より抜粋 重大な副作用の改訂等内容のみ記載）

ベナンボックス注用 300m g

（重大な副作用の追記）高度除脈

アジルバ錠 20m g、イルベタン錠 100m g、アイミックス配合錠 HD、オルメテック錠 20m g、  
ディオバン錠 80m g、プロプレス錠 8m g ユニシア配合錠 HD、プレミネント配合錠 LD、  
ミカルディス錠 40m g、ミカムロ配合錠 AP

（相互作用の併用注意の追記）アンジオテンシン変換酵素阻害剤

エナラプリル錠 MEEK5mg

（相互作用の併用注意の追記）アンジオテンシン II 受容体拮抗剤

クレストール錠 2.5m g （重大な副作用の追記）多形紅斑、末梢神経障害

ウリトス OD 錠 0.1m g （重大な副作用の追記）肝機能障害

グラン注シリンジ 75 $\mu$  g、フィルグラスチム BS 注シリンジ「モダ」 75 $\mu$  g

（重大な副作用の追記）毛細血管漏出症候群